

平成29年度取組状況

ものづくり工学科 生産システム工学コース(准教授)(三隅雅彦)

学校見学会ものづくり体験	
教育	<p>1. インダストリアルデザイン 4年、5年の必修科目となって2年目である。4年では、他の工学系の授業と関連が強い範囲を内容とし、5年では、ものづくりの広い範囲でのインダストリアルデザインと工学を絡めながら進めた。授業では、レジュメで配布する単一的な情報だけでなく、ウェブを使用してオリジナルな情報収集を行わせるが、興味も感動もないような印象が強い。グループワークでは、取り組む態度に極端な差があり、グループメンバーによる評価でも明らかである。 上記2項目については、年々強くなる傾向があり、必修科目として適切かどうか検討する必要があるかもしれない。</p>
研究	<p>3Dプリンタの出力環境は、ほぼ満足できる状態を整えることができた。しかし、様々な条件で出力結果が一変してしまう懸念も残っており、引き続き安定した環境作りが必要である。 日本塑性加工学会主催の第1回コロキウムで、「高専教育における3Dプリンタの活用について」と題した発表を行った。</p>
社会貢献	<p>1. 学校見学会ものづくり・科学教室:3Dプリンタ造形を学ぶ 2. 体験入学:コンピュータを使ってキーホルダーを作ろう 3. 若手技術者支援講座, デジタルマニファクチャリング体験講座, 2017年12月19日・21日</p>